

緊急時放送への対応について

2012年3月1日(木)

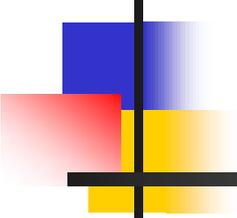
日本テレビ放送網

テレビ朝日

北海道放送

朝日放送

東日本大震災での 聴覚障害者向け放送について



日本テレビにおける緊急字幕対応

2012年3月1日(木)
日本テレビ放送網(株)

発生時の状況

2011年3月11日(金)
14時46分18秒

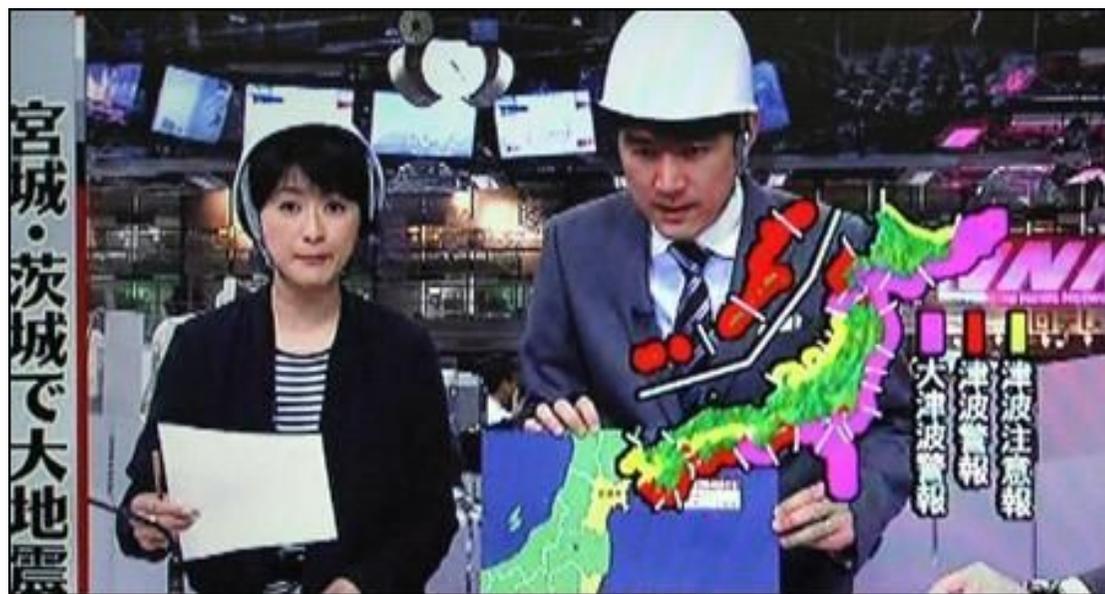
日本テレビではその瞬間の放送は
「情報ライブ ミヤネ屋 第1部」



14時57分に報道特番に切りかえ

- 「NNN緊急特番

宮城・茨城沖大地震 第1部」

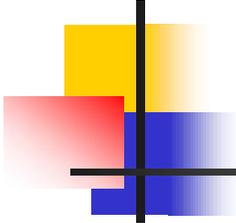


L字スーパーは
対応できましたが
字幕は間に合わず

15時50分の特番の途中 17時00分から字幕対応が始まる

- 「NNN緊急特番 宮城・茨城沖大地震 第2部」
※番組の放送時間は15時50分～19時00分

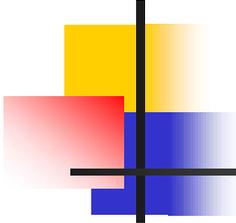




以降 25時間に渡り字幕を付与

■ 3月11日(金)の実績

放送時間	タイトル	字幕	L字
13:55~14:55	情報ライブ ミヤネ屋 第1部	×	なし
14:55~14:57	情報ライブ ミヤネ屋 第2部	×	なし
14:57~15:50	NNN緊急特番 宮城・茨城沖大地震 第1部	×	ネット
15:50~19:00	NNN緊急特番 宮城・茨城沖大地震 第2部	○*	ネット
19:00~23:00	NNN緊急特番 宮城・茨城沖大地震 第3部	○	ネット
23:00~25:28	NNN緊急特番 宮城・茨城沖大地震 第4部	○	ローカル
25:28~29:30	NNN緊急特番 宮城・茨城沖大地震 第5部	○	ローカル



3月12日(土)の実績

放送時間	タイトル	字幕	L字
5:30~12:00	NNN緊急特番 宮城・茨城沖大地震 第6部	○	ローカル
12:00~14:30	NNN緊急特番 東日本大震災 第1部	○	ローカル
14:30~16:55	NNN緊急特番 東日本大震災 第2部	○	ローカル
16:55~17:30	NNN緊急特番 東日本大震災 第3部	○	ローカル
17:30~18:00	news every. サタデー	○	ローカル
18:00~18:30	NNN緊急特番 東日本大震災 第4部	×	ローカル
18:30~23:00	NNN緊急特番 東日本大震災 第5部	×	ローカル
23:00~23:55	NNN緊急特番 東日本大震災 第6部	×	ローカル
23:55~24:50	Going! Sports&News	×	ローカル
24:50~29:10	NNN緊急特番 東日本大震災 第7部	×	ローカル

3月11日～18日の一週間における 字幕付与は54時間44分間にのぼる

3月11日(金)	NNN緊急特番 宮城・茨城沖大地震 第2部 ※字幕付与開始は17:00～	17:00-19:00	2:00
	NNN緊急特番 宮城・茨城沖大地震 第3部	19:00-23:00	4:00
	NNN緊急特番 宮城・茨城沖大地震 第4部	23:00-25:28	2:28
	NNN緊急特番 宮城・茨城沖大地震 第5部	25:28-29:30	4:02
3月12日(土)	NNN緊急特番 宮城・茨城沖大地震 第6部	5:30-12:00	6:30
	NNN緊急特番 東日本大地震 第1部	12:00-14:30	2:30
	NNN緊急特番 東日本大地震 第2部	14:30-16:55	2:25
	NNN緊急特番 東日本大地震 第3部	16:55-17:30	0:35
	news every. サタデー	17:30-18:00	0:30
3月13日(日)	NNN緊急特番 東日本大地震 バンキシャSP	18:00-19:58	1:58

3月11日～18日の一週間における 字幕付与は54時間44分間にのぼる

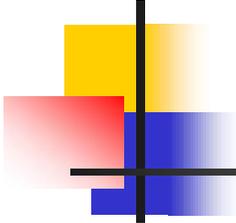
3月14日(月)	PON!【短縮】	10:25-11:14	0:49
	NNN緊急特番 東日本大地震 第16部	11:14-13:55	2:41
	情報ライブ ミヤネ屋 第1部	13:55-14:55	1:00
	情報ライブ ミヤネ屋 第2部	14:55-15:50	0:55
	NNN緊急特番 東日本大地震	15:55-16:53	0:58
	NNN報道特番 news every. 第1部	16:53-17:50	0:57
	NNN報道特番 news every. 第2部	17:50-19:00	1:10
	NNN報道特番 news every. 第3部	19:00-19:56	0:56
	NNN緊急特番 東日本大地震 第17部	19:56-22:00	2:04

3月11日～18日の一週間における 字幕付与は54時間44分間にのぼる

3月15日(火)	NNNストレイトニュース	11:30-11:45	0:15
	情報ライブ ミヤネ屋 第1部	13:55-14:55	1:00
	情報ライブ ミヤネ屋 第2部	14:55-15:50	0:55
	NNN報道特番 東日本大地震	15:55-16:53	0:58
	news every.	16:53-19:00	2:07
	NNN報道特番 東日本大地震	20:54-21:00	0:06
3月16日(水)	NNNストレイトニュース	11:30-11:45	0:15
	ストレイトニュース 2部	11:45-11:55	0:10
	NNN報道特番 東日本大地震	15:55-16:53	0:58
	news every.	16:53-19:00	2:07
	NNN報道特番 東日本大地震	20:54-21:00	0:06

3月11日～18日の一週間における 字幕付与は54時間44分間にのぼる

3月17日(木)	NNNストレイトニュース	11:30-11:45	0:15
	ストレイトニュース 2部	11:45-11:55	0:10
	NNN報道特番 東日本大地震	15:55-16:53	0:58
	news every.	16:53-19:00	2:07
3月18日(金)	NNNストレイトニュース	11:30-11:45	0:15
	ストレイトニュース 2部	11:45-11:55	0:10
	NNN報道特番 東日本大地震	15:55-16:53	0:58
	news every.	16:53-19:00	2:07
	首相臨時会見カットイン (*金曜スーパープライム内)	20:13-20:21	0:08
	NNN報道特番 東日本大地震	20:54-21:00	0:06
合計			54:44



諸団体より高い評価を頂きました

- ◆7月22日 全日本聾啞連盟より
感謝状を頂く

- ◆10月9日 全日本難聴者・中途失聴者
団体連合会より特別賞を頂く

日本聴力障害新聞

日本テレビに感謝状贈呈

—大震災直後から長時間
字幕をつけて放送し続けたことに—

日本テレビは、東日本大震災発生直後に放送された緊急特別番組に字幕を付け、以降も25時間連続して字幕をつけて放送を続けました。その後の災害特別番組にも比較的多くの番組に字幕をつけて放送してきました。全日本ろうあ連盟はこの聴覚障害者への情報提供に感謝の意を表し、7月22日、石野富志三郎理事長、久松三三事務局長が日本テレビ放送網株式会社を訪問し、感謝状の贈呈をおこないました。

日本テレビ側からは大久保好男社長が代表して応対。石野理事長から感謝状が贈られ、記念品として



大久保社長(右)に贈呈

『新日本語—手話辞典』と映画『ゆずり葉』DVDが手渡されました。大久保社長は「かなり長い時間で大変だったのですが、やはりこういう時こそテレビの役割や責任をきちんと果たしていくということが大事だと、社員が自発的にやってくれました」と社員への感謝と

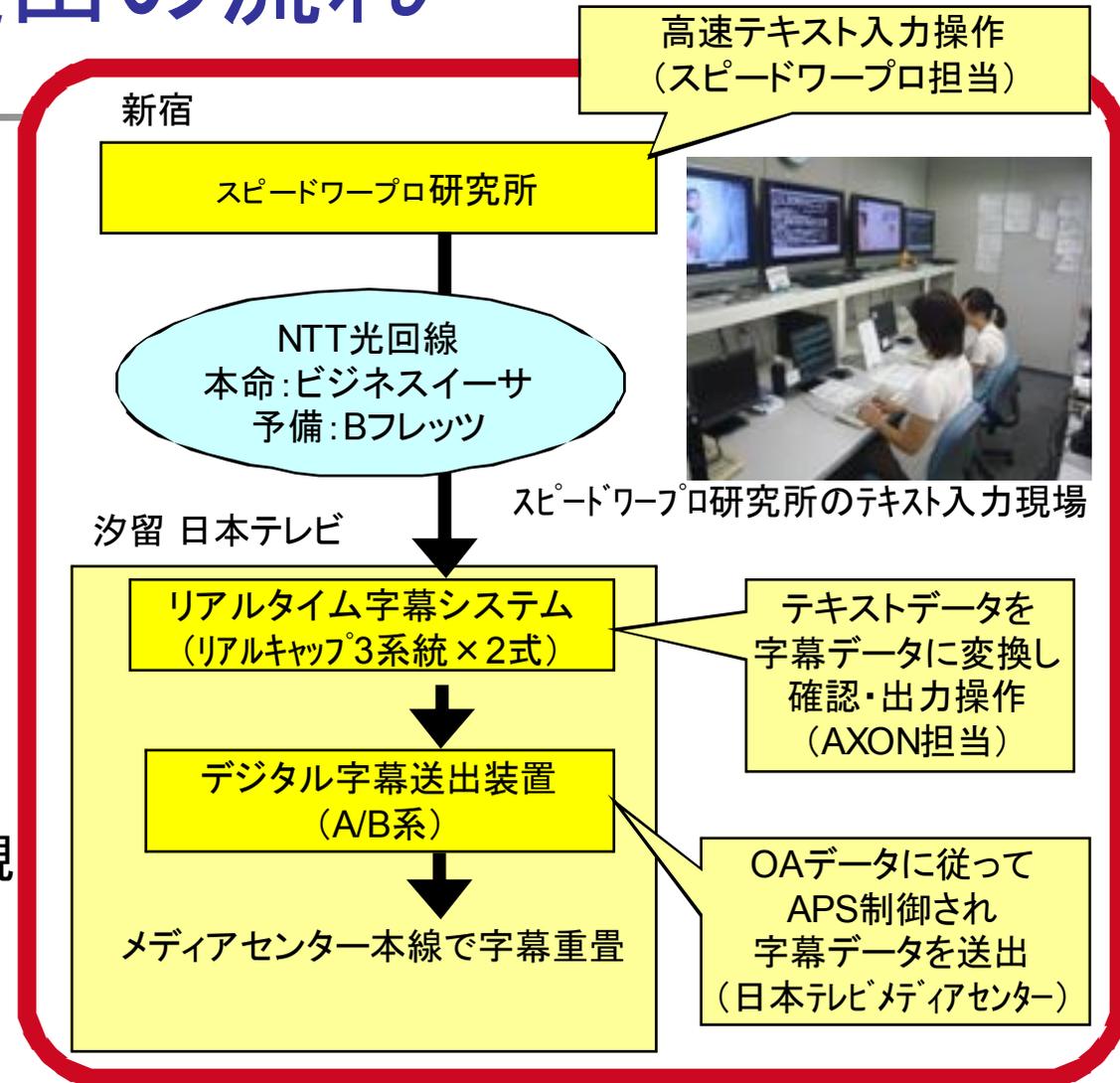
日テレ社内でも関係者の功績に対して表彰を行いました

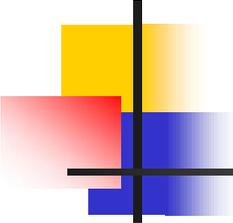


- スピードワープロ社
AX-ONの担当者に
表彰状を贈呈

25時間連続の字幕放送 制作～送出の流れ

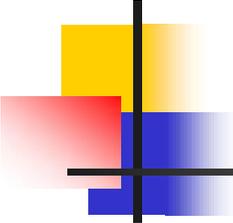
発生時、
当日夕方ニュースの
リアルタイム字幕のため
にスタンバイしていた
スピードワープ社と
AXON字幕運用チームに
緊急報道特番を依頼。
ローテーションで運用し、
25時間連続字幕制作を実現





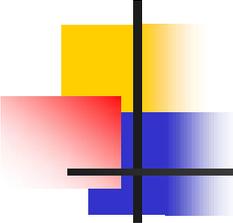
大災害時における 字幕放送の課題①

- 1. 本放送自体の継続確保
- 2. 字幕制作体制の維持
(施設・回線・通信系統など)



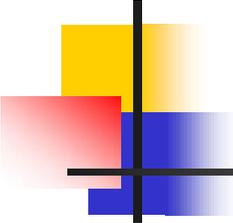
大災害時における 字幕放送の課題②

- 3. 作業要員の安全性と環境
(交通手段の確保・家族との連絡
食事や交代要員の供給など)



まとめ

- 今回は平日（金曜日）の昼間での大災害発生であり、かつ東京が直接的には大きな被害を受けなかった**例外的な実績**であると言わざるをえない。
- もし、夜20時以降の被災で、東京直下型であったならば・・・



まとめ

- 民間放送局それぞれが全ての課題をクリアするのは実際としては非常に困難であり、全放送局で一体となって課題を共有し対処することが必要となる

東日本大震災での視聴覚障害者向け 放送について

2012/3
テレビ朝日

東日本大震災時の生字幕放送について

- 3月11日の「東日本大震災」発生に伴い、「ANN報道特番」を中心に、急遽生字幕対応を実施。
- 「東日本大震災」関連では、(連続ではないが)約54時間の緊急生字幕対応を行った。

震災発生時から16日までの生字幕放送対応実績

(1時間ごとに5分程度の中断時間は含む)

3月11日(金)

※地震発生後、14:51:30 レギュラー番組「劇的空間」内でマスターカット

■16:53-19:00 「ANN報道特番(スーパーJチャンネル)」

■19:00-24:15 「ANN報道特番」

(当日「スーパーJチャンネルANNゾーン」(1754-1817)でのリアルタイム字幕対応で予定していた人員で対応開始。)

3月12日(土)

■12:00-18:00 「ANN報道特番」

■18:00-21:00 「ANN報道特番」

■21:00-24:00 「ANN報道特番」

3月13日(日)

■12:00-15:30 「ANN報道特番」

■15:30-18:00 「ANN報道特番」

■18:00-21:00 「ANN報道特番」

■21:00-24:00 「ANN報道特番」

3月14日(月)

- 11:25-13:55 「ANN報道特番(ワイドスクランブル)」
- 13:55-16:53 「ANN報道特番」
- 16:53-20:54 「ANN報道特番(スーパーJチャンネル)」
- 20:54-23:10 「ANN報道特番(報道ステーション)」

3月15日(火)

- 11:25-13:55 「ANN報道特番(ワイドスクランブル)」
- 13:55-16:53 「ANN報道特番」
- 16:53-19:00 「ANN報道特番(スーパーJチャンネル)」
- 19:00-21:48 「ANN報道特番 東日本巨大地震 100時間の全記録」
(21:48「世界の街道をゆく」が震災発生後の初の通常編成)。

3月16日(水)

- 19:00-21:48 「池上彰の学べるニュース緊急生放送スペシャル」

※ 3月11日(金)16:53～14日(月)16:53まではノーCMで放送(ノーCMのため、入力スタッフの休憩用に一時字幕を中断して対応)

震災発生時のL字放送対応

3月11日(金)～3月14日(月)16:53まで

:地震発生以降、終日L字対応

3月14日(月)16:53以降

:CM以外終日L字対応

3月15日(火)～3月20日(日)

:CM、ミニ枠以外、終日L字対応

3月21日(月)18:12以降

:L字解除

東日本大震災をふまえた 視聴覚障害者向け放送の課題や今後の対応

テレビ朝日では現在、(月)～(金)昼ニュース、午後の5分ニュース(14:55)、「スーパーJチャンネル」のANNニュース部分に字幕を付与している。

- 東日本大震災の発生が、午後ニュース(14:55)の時間であり、その後の「スーパーJチャンネル」用に字幕オペレーターがスタンバイしている時間に発生していることから、速やかな対応が可能であった
- しかし、平日であってもリアルタイム字幕オペレーターがスタンバイしていない時間帯、また現在、全くリアルタイム字幕が付与されていない(土)(日)などに発生した場合、まずオペレーターの確保が課題となる
- さらに継続放送になる場合は、交代要員の確保、制作体制の維持も課題

東日本大震災での北海道放送の 緊急時放送対応について

2012年3月1日

北海道放送

東日本大震災時の北海道放送の取り組み概要

- 昨年3月11日の北海道放送ローカル差し替え放送～合計7回・3時間35分
 - ・現場総動員体制で取材や放送業務に集中
 - ・釧路、浦河に中継車。北海道放送のヘリからも中継
 - ・全道で20クルーに及ぶカメラ取材体制
 - 11日のL字放送実施～ローカル、ネット合計で6時間46分あまり
 - ・情報収集スタッフの他、デスク1名、入力者2名での放送体制
 - ⇒その後、東北の被災地へのヘリコプター、カメラクルー、取材記者の応援要請などもあり、L字を含めた放送体制作りは非常に困難に。
- ※ 災害時など緊急時放送は、素早い情報把握・放送体制構築と、放送自体の継続性が問われることになる

東日本大震災の経験を生かした 緊急時放送の今後の対応など

- 東日本大震災の経験を生かし災害時放送の継続性、情報の確保に向けた北海道放送のインフラ等強化の動き

- ・情報カメラ設置、SNG中継車配備など中継体制整備
- ・衛星電話などによる通信手段確保
- ・道内13カ所の中継局に予備電源装置設置 など

⇒ローカル局の規模を考えるとコスト面での負担は大きい

※ 北海道放送におけるL字放送

北国ならではの雪害、台風などに対し市民生活維持を図るためL字放送に対応、文字情報の放送に努めている

首都圏大規模災害時の関西局の取り組み

2012.3.1.

朝日放送テレビ編成部

坪沼 晴海

前提

「デジタル放送時代の視聴覚障害者向け放送の充実に関する研究会」



関西からの参加局は1局のみ



事前に関西民間放送事業社5局が集まり情報交換

首都直下型地震発生

キー局が被災し、番組の送り出しが不能



関西局がキー局となり全国に向けて放送



緊急時災害特番を送り出すことが第一義

→キー局と比較し規模が半分以下の関西局がキー局の代わりにすることは非常に困難

首都直下型地震発生

緊急災害時特番に字幕を付与できるか？



現実的には非常にハードルが高い

- 高速入力制作を東京の会社に依頼
- 関西の字幕制作会社の制作体制